

## 岐阜県消防学校 CSR M訓練場概要

岐阜県消防学校長

平成28年2月 岐阜県消防学校の屋外訓練場（旧水防訓練場北）に震災等における「倒壊建物などの狭隘空間に発生する生存者」に対応するための実技訓練を実施できるCSR M訓練場を整備しました。

平成27年度は、「消防職員専科教育 特殊災害科」において使用しており、今後は、消防学校教育課程はもとより、県下消防本部の多くの職員方々の教育訓練にご活用いただけます。

### 1 訓練施設整備目的

- (1) 消防職団員に対し、倒壊建物などの狭隘空間における救助・救急・医療活動についての基礎知識及び安全に配慮した迅速、確実な現場活動要領を習得させる。



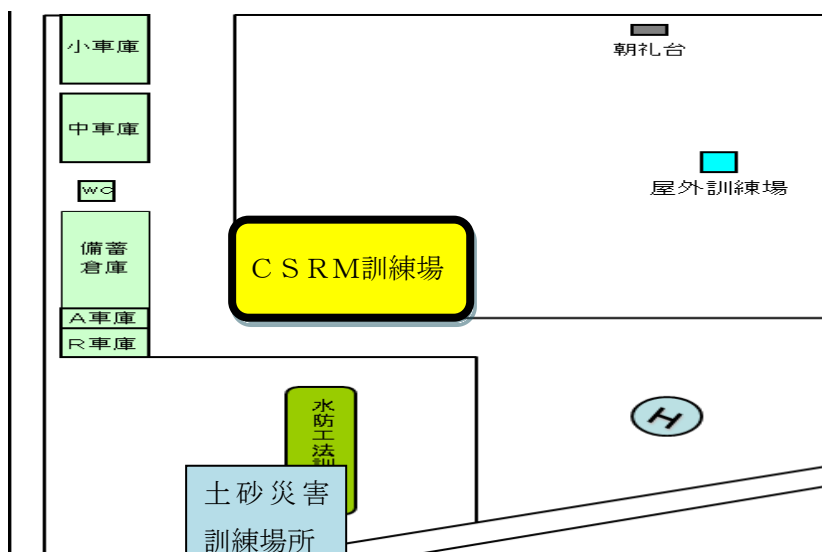
南西側より全体を撮影

面積 18m×23m

屋外訓練場（グラウンド部分）の一部を利用し、西側、南側に幅3mのコンクリート場で囲み、各種工作物を配置して訓練ができるよう整備。



## 2 訓練施設場所



## CSRM訓練用 保有資器材

フルSKED	2個	ブルーシート（要救用）	5枚
バスケット担架	2個	ゴーグル	15個
クリブ	1式	膝肘プロテクター	10セット
バール（長）	2本	ストライカー	2セット
エンジンカッター	4機	削岩機（電気）	1式
送排風機	2機	酸素可燃性ガス測定器	2器

訓練場のレイアウト及び使用につきましてのお問い合わせは、岐阜県消防学校までご連絡ください。  
訓練計画作成に必要な施設の詳しい概要につきましても、別途資料がありますので岐阜県消防学校までご連絡ください。

所 属	岐阜県消防学校 〒501-6023 各務原市川島小網町2151
担 当	山田、横山
T E L	0586-89-3226
F A X	0586-89-4193
E-mail	c21201@pref.gifu.lg.jp